



Reveal® 3-D for Hazelnut

キット製品

キットID

製品名 : Reveal® 3-D for Hazelnut
製品コード : 902087E
Part Number(s) : 902087E|700002646

キット安全情報シートの供給者の詳細

Manufacturer

Neogen Corporation
48912
United States of America Michigan Lansing 620 Lesher Place
T 800.234.5333
sds@neogen.com - <https://www.neogen.com/>

Importer

Neogen Japan K.K.
220-0012
Kanagawa Nishi-ku Yokohama City 3-3-3, Minatomirai 12F Yokohama
Connect Square
T 045-211-4615

一般事項

使用上の制限 : あるキットのキットコンポーネントを他のキットと一緒に使用しないでください。
概要 : このテストキットは、以下に記載されている複数の個別コンポーネントで構成されており、それぞれに安全データシート（SDS）が付属している場合があります。物品、および固定化されてアクセスできない化学物質には、このパッケージに安全データシートは付属していません。

Reveal® 3-D for Hazelnut

キット 安全情報シート (SIS)

キット内容

名前	GHS分類
Rapid Extraction Buffer, Type 11	爆発物 分類できない 可燃性ガス 分類対象外 エアゾール 分類できない 酸化性ガス 分類対象外 高圧ガス 分類対象外 引火性液体 分類できない 可燃性固体 分類対象外 自己反応性化学品 分類できない 自然発火性液体 分類できない 自然発火性固体 分類対象外 自己発熱性化学品 分類できない 水反応可燃性化学品 分類できない 酸化性液体 分類できない 酸化性固体 分類対象外 有機過氧化物 分類できない 金属腐食性化学品 分類できない 鈍性化爆発物 分類できない 急性毒性(経口) 分類できない 急性毒性(経皮) 分類できない 急性毒性(吸入：気体) 分類対象外 急性毒性(吸入：蒸気) 分類対象外 急性毒性(吸入：粉じん、ミスト) 分類できない 皮膚腐食性／刺激性 分類できない 眼に対する重篤な損傷性／眼刺激性 分類できない 呼吸器感作性 分類できない 皮膚感作性 分類できない 生殖細胞変異原性 分類できない 発がん性 分類できない 生殖毒性 分類できない 特定標的臓器毒性(単回ばく露) 分類できない 特定標的臓器毒性(反復ばく露) 分類できない 誤えん有害性 分類できない 水生環境有害性 短期（急性）区分外 水生環境有害性 長期（慢性）区分外 オゾン層への有害性 分類できない

Reveal® 3-D for Hazelnut

キット 安全情報シート (SIS)

名前	GHS分類
Swab Wetting Solution	爆発物 分類できない 可燃性ガス 分類対象外 エアゾール 分類できない 酸化性ガス 分類対象外 高压ガス 分類対象外 引火性液体 分類できない 可燃性固体 分類対象外 自己反応性化学品 分類できない 自然発火性液体 分類できない 自然発火性固体 分類対象外 自己発熱性化学品 分類できない 水反応可燃性化学品 分類できない 酸化性液体 分類できない 酸化性固体 分類対象外 有機過酸化物 分類できない 金属腐食性化学品 分類できない 鈍性化爆発物 分類できない 急性毒性(経口) 区分外 急性毒性(経皮) 区分5, H313 急性毒性(吸入：気体) 分類対象外 急性毒性(吸入：蒸気) 分類対象外 急性毒性(吸入：粉じん、ミスト) 区分5, H333 皮膚腐食性／刺激性 区分3, H316 眼に対する重篤な損傷性／眼刺激性 分類できない 呼吸器感受性 分類できない 皮膚感受性 分類できない 生殖細胞変異原性 分類できない 発がん性 分類できない 生殖毒性 分類できない 特定標的臓器毒性(単回ばく露) 分類できない 特定標的臓器毒性(反復ばく露) 分類できない 誤えん有害性 分類できない 水生環境有害性 短期（急性）区分外 水生環境有害性 長期（慢性）区分外 オゾン層への有害性 分類できない

輸送上の注意

国際規制

UN RTDGに準ずる

国連勧告 (UN RTDG)
国連番号
輸送規則の定義上危険物に該当しない。

Reveal® 3-D for Hazelnut

キット 安全情報シート (SIS)

国連勧告 (UN RTDG)	
国連正式品名	規制されていない
輸送危険物分類	規制されていない
容器等級	規制されていない
環境有害性	規制されていない

MARPOL 73/78 附属書II 及びIBC コードによるばら積み輸送される液体物質

非該当

国内規制

その他の情報

: 補足情報なし



安全データシート

Rapid Extraction Buffer, Type 11

JIS Z 7253 : 2019に準拠

作成日: 2025/01/31 改訂日: 2026/06/01 バージョン: 3.0



安全データシート

Rapid Extraction Buffer, Type 11

JIS Z 7253 : 2019に準拠

作成日: 2025/01/31 改訂日: 2026/06/01 バージョン: 3.0

1. 化学品及び会社情報

化学品の名称 : Rapid Extraction Buffer, Type 11
製品タイプ : Food Safety -- [Food Safety]
製品コード : 512000U
Part Number(s) : 512000U|400000437

推奨用途及び使用上の制限

推奨用途 : 化学研究及び開発、分析用薬剤
使用上の制限 : あるキットのキットコンポーネントを他のキットと一緒に使用しないでください。

会社情報

製造業者

Neogen Corporation
48912
United States of America Michigan Lansing 620 Lesher Place
T 800.234.5333
sds@neogen.com - <https://www.neogen.com/>

輸入業者

ネオジェンジャパン株式会社
220-0012
神奈川県 横浜市西区 みなとみらい3-3-3 横浜コネクトスクエア
12階
T 045-211-4615

緊急連絡電話番号

緊急連絡電話番号 : 24 hours:
Medical: 1-800-498-5743 (U.S. and Canada) or 1-651-523-0318 (international)
Spill/CHEMTREC: 1-800-424-9300 (U.S. and Canada) or 1-703-527-3887 (international)

2. 危険有害性の要約

GHS分類

物理化学的危険性	爆発物	分類できない
	可燃性ガス	区分に該当しない
	エアゾール	分類できない
	酸化性ガス	区分に該当しない
	高压ガス	区分に該当しない
	引火性液体	分類できない
	可燃性固体	区分に該当しない
	自己反応性化学品	分類できない
	自然発火性液体	分類できない
	自然発火性固体	区分に該当しない
	自己発熱性化学品	分類できない
	水反応可燃性化学品	分類できない
	酸化性液体	分類できない
	酸化性固体	区分に該当しない
	有機過酸化物	分類できない
	金属腐食性化学品	分類できない
	鈍性化爆発物	分類できない
健康に対する有害性	急性毒性 (経口)	分類できない
	急性毒性 (経皮)	分類できない

安全データシート

Rapid Extraction Buffer, Type 11

JIS Z 7253 : 2019に準拠

急性毒性 (吸入：気体)	区分に該当しない
急性毒性 (吸入：蒸気)	区分に該当しない
急性毒性 (吸入：粉じん、ミスト)	分類できない
皮膚腐食性／刺激性	分類できない
眼に対する重篤な損傷性／眼刺激性	分類できない
呼吸器感作性	分類できない
皮膚感作性	分類できない
生殖細胞変異原性	分類できない
発がん性	分類できない
生殖毒性	分類できない
特定標的臓器毒性 (単回ばく露)	分類できない
特定標的臓器毒性 (反復ばく露)	分類できない
誤えん有害性	分類できない
環境に対する有害性	
水生環境有害性 短期 (急性)	区分に該当しない
水生環境有害性 長期 (慢性)	区分に該当しない
オゾン層への有害性	分類できない

3. 組成及び成分情報

化学物質・混合物の区別 : 混合物

名前	濃度 (%)	官報公示整理番号		CAS 番号
		化審法番号	安衛法番号	
Polyoxyethylenesorbitan monolaurate	< 0.1	-	-	9005-64-5

4. 応急措置

応急措置

応急措置 一般	: 気分が悪い場合は医師の診察を受ける。
吸入した場合	: 空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。
皮膚に付着した場合	: 皮膚は多量の水で洗浄する。
眼に入った場合	: 予防措置として眼を水ですすぐ。
飲み込んだ場合	: 気分が悪いときは医師に連絡すること。
応急措置をする者の保護	: 救急隊員は、適切な個人用保護具を装備する。

急性症状及び遅発性症状の最も重要な兆候及び症状

症状/損傷 吸入した場合	: 通常の条件下では特に無し。
症状/損傷 皮膚に付着した場合	: 通常の条件下では特に無し。
症状/損傷 眼に入った場合	: 通常の条件下では特に無し。
症状/損傷 飲み込んだ場合	: 通常の条件下では特に無し。

医師に対する特別な注意事項

その他の医学的アドバイスまたは治療 : 対症的に治療すること。

安全データシート

Rapid Extraction Buffer, Type 11

JIS Z 7253 : 2019に準拠

5. 火災時の措置

適切な消火剤	: 水噴霧、乾燥粉末消火剤、泡消火剤、二酸化炭素
使ってはならない消火剤	: 強い水流は使用しない。
火災危険性	: 火災の危険は一切ない。
爆発の危険	: 直接に爆発する危険は全くない。
火災時の危険有害性分解生成物	: 有毒な煙を放出する可能性がある。
消火方法	: 安全な距離と保護された場所から消火活動を行う。 呼吸器の保護を含め、適切な保護装置を使用せず、火災現場に入らない。
消火時の保護具	: 適切な保護具を着用して作業する。 自給式呼吸器。 完全防護服。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具および緊急時措置

一般的措置	: 安全に対処できるならば漏えい（洩）を止めること。 本製品が下水、または公共用水に流入した場合も、行政当局に通報する。 物的損傷を防止するためにも流出したものを回収すること。
-------	--

非緊急対応者

保護具	: 推奨される個人用保護具を着用する。
応急処置	: 漏出エリアを換気する。

緊急対応者

保護具	: 適切な保護具を着用して作業する。 詳細については、第8項の「ばく露防止及び保護措置」を参照。
応急処置	: 不要な職員を退避させる。 安全に対処できるならば漏えい（洩）を止めること。

環境に対する注意事項

環境に対する注意事項	: 環境への放出を避けること。
------------	-----------------

封じ込め及び浄化の方法及び機材

封じ込め方法	: 砂または土により、すべての拡散した製品を吸収する。 流出した物質は吸着剤で回収し、下水溝や水路への侵入を防止する。 可能であればリスクなく漏出をせき止める。
浄化方法	: 吸収剤の中で拡散した液体を吸収する。
その他の情報	: 物質または固形残留物は公認施設で廃棄する。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い

技術的対策	: データなし
安全取扱注意事項	: 作業所の十分な換気を確保する。 個人用保護具を着用する。
接触回避	: データなし
衛生対策	: この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。 製品取扱い後には必ず手を洗う。

安全データシート

Rapid Extraction Buffer, Type 11

JIS Z 7253 : 2019に準拠

保管

安全な保管条件	: 涼しいところに置き、日光から遮断すること。
安全な容器包装材料	: データなし
技術的対策	: 涼しくて、よく換気された場所で、熱から離して保存する。
容器包装材料	: 製品は必ず元の容器と同じ素材の容器に保管する。

8. ばく露防止及び保護措置

設備対策 : 作業所の十分な換気を確保する。

保護具

個人用保護具	: 推奨される個人用保護具を着用する。
呼吸用保護具	: 換気が不十分である場合、適切な呼吸器を着用する。
手の保護具	: 保護用手袋
眼の保護具	: 安全メガネ
皮膚及び身体の保護具	: 適切な保護衣を着用する。
環境へのばく露の制限と監視	: 環境への放出を避けること。

9. 物理的及び化学的性質

物理状態	: 液体
外観	: 水溶液
色	: 透明色、無色
臭い	: 無臭
pH	: データなし
融点	: データなし
凝固点	: データなし
沸点	: データなし
引火点	: データなし
自然発火点	: データなし
分解温度	: データなし
可燃性	: データなし
蒸気圧	: データなし
相対密度	: データなし
密度	: データなし
相対ガス密度	: データなし
溶解度	: 水に可溶。
n-オクタノール/水分配係数 (Log Pow)	: データなし
爆発限界 (Vol-%)	: データなし
動粘性率	: データなし
粒子特性	: データなし

10. 安定性及び反応性

反応性	: 通常の使用、保管、運送の状況下では、当製品は反応しません。
化学的安定性	: 通常の下では安定。
危険有害反応可能性	: 通常の使用条件下において、危険な反応は全く知られていない。
避けるべき条件	: 推奨の保存条件及び取扱条件の下では何もありません（第7項参照）。
混触危険物質	: データなし

安全データシート

Rapid Extraction Buffer, Type 11

JIS Z 7253 : 2019に準拠

危険有害な分解生成物 : 通常の使用条件及び保管条件下において、有害な分解生成物は生成されない。

11. 有害性情報

急性毒性 (経口) : 分類できない
急性毒性 (経皮) : 分類できない
急性毒性 (吸入) : 区分に該当しない(分類対象外) (気体)
区分に該当しない(分類対象外) (蒸気)
分類できない (粉じん、ミスト)

Rapid Extraction Buffer, Type 11	
未知の急性毒性 (GHS JP)	混合物の1.6%は未知の急性毒性(経口)の成分で構成されている 混合物の99.25%は未知の急性毒性(経皮)の成分で構成されている 混合物の99.25%は未知の急性毒性(吸入 (粉じん/ミスト))の成分で構成されている
Polyoxyethylenesorbitan monolaurate (9005-64-5)	
LD50 経口 ラット	36700 mg/kg Source: ChemIDPlus
LC50 吸入 - ラット	> 5.1 mg/l air Animal: rat, Guideline: OECD Guideline 403 (Acute Inhalation Toxicity), Guideline: EU Method B.2 (Acute Toxicity (Inhalation)), Guideline: EPA OPPTS 870.1300 (Acute inhalation toxicity)

皮膚腐食性／刺激性 : 分類できない
眼に対する重篤な損傷性／眼刺激性 : 分類できない
呼吸器感作性 : 分類できない
皮膚感作性 : 分類できない
生殖細胞変異原性 : 分類できない
発がん性 : 分類できない
生殖毒性 : 分類できない
特定標的臓器毒性(単回ばく露) : 分類できない
特定標的臓器毒性(反復ばく露) : 分類できない
誤えん有害性 : 分類できない

Polyoxyethylenesorbitan monolaurate (9005-64-5)	
動粘性率	363.636 mm ² /s

12. 環境影響情報

生態毒性

生態系 - 全般 : 本物質は水生生物に対して有害とは考慮されず、また、環境に対しても長期的な有害な影響を及ぼさない。
水生環境有害性 短期 (急性) : 区分に該当しない
水生環境有害性 長期 (慢性) : 区分に該当しない

Polyoxyethylenesorbitan monolaurate (9005-64-5)	
n-オクタノール/水分配係数 (Log Pow)	-2.03 Source: EPISUITE

安全データシート

Rapid Extraction Buffer, Type 11

JIS Z 7253 : 2019に準拠

残留性・分解性

Rapid Extraction Buffer, Type 11	
残留性・分解性	急速分解性でない
Polyoxyethylenesorbitan monolaurate (9005-64-5)	
残留性・分解性	Readily biodegradable in water。

生体蓄積性

Rapid Extraction Buffer, Type 11	
生体蓄積性	データなし
Polyoxyethylenesorbitan monolaurate (9005-64-5)	
生体蓄積性	No bioaccumulation data available。
n-オクタノール/水分配係数 (Log Pow)	-2.03 Source: EPISUITE

土壌中の移動性

Rapid Extraction Buffer, Type 11	
土壌中の移動性	データなし
Polyoxyethylenesorbitan monolaurate (9005-64-5)	
土壌中の移動性	239700000 Source: EPISUITE
n-オクタノール/水分配係数 (Log Pow)	-2.03 Source: EPISUITE

オゾン層への有害性

オゾン層への有害性 : 分類できない

13. 廃棄上の注意

推奨製品/梱包処分	: 管轄当局の規制に準拠して廃棄する。
廃棄方法	: 許可を得た収集業者の分別回収に準拠して内容物/容器を廃棄する。
残余廃棄物	: 本製品の廃棄物は、製品自体と同様に有害であり、環境への影響も同様に考慮する必要がある。 廃棄物の管理および処理は、製品本体で定められた方法に従うこと。
地域の廃棄規則	: 管轄当局の規制に準拠して廃棄する。
推奨下水処理	: 管轄当局の規制に準拠して廃棄する。
追加情報	: 空の容器を再利用しない。

14. 輸送上の注意

国際規制

UN RTDGに準ずる

国連勧告 (UN RTDG)
国連番号
輸送規則の定義上危険物に該当しない。

安全データシート

Rapid Extraction Buffer, Type 11

JIS Z 7253 : 2019に準拠

国連勧告 (UN RTDG)	
国連正式品名	規制されていない
輸送危険物分類	規制されていない
容器等級	規制されていない
環境有害性	規制されていない

MARPOL 73/78 附属書II 及びIBC コードによるばら積み輸送される液体物質

非該当

国内規制

その他の情報 : 補足情報なし

15. 適用法令

国内法令

化審法	: 優先評価化学物質 (法第2条第5項)
労働安全衛生法	: 危険物・爆発性の物 (施行令別表第1第1号)
消防法	: 第5類自己反応性物質、金属のアジ化物 (法第2条第7項危険物別表第1・第5類10・危険物政令第1条第3項)
海洋汚染防止法	: 有害でない物質 (施行令別表第1の2) 有害液体物質 (Z類同等の物質) (環境省告示第148号第3号)
道路法	: 車両の通行の制限 (施行令第19条の13、(独)日本高速道路保有・債務返済機構公示第12号・別表第2)
水道法	: 有害物質 (法第4条第2項)、水質基準 (平15省令101号)
労働基準法	: 疾病化学物質 (法第75条第2項、施行規則第35条別表第1の2第4号1)

16. その他の情報

免責条項 当該シートに記載されている情報は信頼できる情報をもとにしているが、情報の正確性について明示・暗示を問わずいかなる保証をするものではない。製品の取扱い、使用、保管または廃棄条件は当社の管理外であり、我々の認知するところではないことがある為、製品の取扱い、使用、保管または廃棄によって生じる損失、損害または費用に対する責任は、直接・間接を問わず一切負わない。当該シートは本製品にのみ使用するべきである。本製品がその他の製品の成分として使用される場合は、当該シートに記載されている情報が適用されないことがある。

1. 化学品及び会社情報

化学品の名称 : Swab Wetting Solution
製品タイプ : Food Safety -- [Food Safety]
製品コード : 24368
Part Number(s) : 24368|400000166

推奨用途及び使用上の制限

推奨用途 : 化学研究及び開発、分析用薬剤
使用上の制限 : あるキットのキットコンポーネントを他のキットと一緒に使用しないでください。

会社情報

製造業者

Neogen Corporation
48912
United States of America Michigan Lansing 620 Lesher Place
T 800.234.5333
sds@neogen.com - <https://www.neogen.com/>

輸入業者

ネオジェンジャパン株式会社
220-0012
神奈川県横浜市西区みなとみらい3-3-3 横浜コネクトスクエア
12階
T 045-211-4615

緊急連絡電話番号

緊急連絡電話番号 : 24 hours:
Medical: 1-800-498-5743 (U.S. and Canada) or 1-651-523-0318 (international)
Spill/CHEMTREC: 1-800-424-9300 (U.S. and Canada) or 1-703-527-3887 (international)

2. 危険有害性の要約

GHS分類

物理化学的危険性	爆発物	分類できない
	可燃性ガス	区分に該当しない
	エアゾール	分類できない
	酸化性ガス	区分に該当しない
	高压ガス	区分に該当しない
	引火性液体	分類できない
	可燃性固体	区分に該当しない
	自己反応性化学品	分類できない
	自然発火性液体	分類できない
	自然発火性固体	区分に該当しない
	自己発熱性化学品	分類できない
	水反応可燃性化学品	分類できない
	酸化性液体	分類できない
	酸化性固体	区分に該当しない
	有機過酸化物	分類できない
	金属腐食性化学品	分類できない
	鈍性化爆発物	分類できない
健康に対する有害性	急性毒性 (経口)	区分に該当しない
	急性毒性 (経皮)	区分5

安全データシート

Swab Wetting Solution

JIS Z 7253 : 2019に準拠

急性毒性 (吸入：気体)	区分に該当しない
急性毒性 (吸入：蒸気)	区分に該当しない
急性毒性 (吸入：粉じん、ミスト)	区分5
皮膚腐食性／刺激性	区分3
眼に対する重篤な損傷性／眼刺激性	分類できない
呼吸器感作性	分類できない
皮膚感作性	分類できない
生殖細胞変異原性	分類できない
発がん性	分類できない
生殖毒性	分類できない
特定標的臓器毒性 (単回ばく露)	分類できない
特定標的臓器毒性 (反復ばく露)	分類できない
誤えん有害性	分類できない
環境に対する有害性 水生環境有害性 短期 (急性)	区分に該当しない
水生環境有害性 長期 (慢性)	区分に該当しない
オゾン層への有害性	分類できない

ラベル要素

注意喚起語 (GHS JP)

: 警告

危険有害性 (GHS JP)

: 皮膚に接触したり吸入すると有害のおそれ (H313+H333)
軽度の皮膚刺激 (H316)

注意書き (GHS JP)

応急措置

: 気分が悪い時は、医師に連絡すること。(P304+P312)
気分が悪いときは医師に連絡すること。(P312)
皮膚刺激が生じた場合：医師の診察／手当てを受けること。(P332+P313)

3. 組成及び成分情報

化学物質・混合物の区別

: 混合物

名前	濃度 (%)	官報公示整理番号		CAS 番号
		化審法番号	安衛法番号	
Di-sodium hydrogen phosphate	≥ 1 - < 5	(1)-497	既存化学物質	10028-24-7

4. 応急措置

応急措置

応急措置 一般

: 気分が悪いときは医師に連絡すること。

吸入した場合

: 空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。
気分が悪いときは医師に連絡すること。

皮膚に付着した場合

: 皮膚は多量の水で洗浄する。
汚染された衣類を脱ぐこと。
皮膚刺激が生じた場合：医師の診断／手当てを受けること。

眼に入った場合

: 予防措置として眼を水ですすぐ。

飲み込んだ場合

: 気分が悪いときは医師に連絡すること。

安全データシート

Swab Wetting Solution

JIS Z 7253 : 2019に準拠

応急措置をする者の保護 : 応急措置を行う者は、自身の保護に注意を払い、推奨される個人用保護具を使用すること（第8項を参照）。

急性症状及び遅発性症状の最も重要な兆候及び症状

症状/損傷 吸入した場合 : 吸入すると有害のおそれ。
症状/損傷 皮膚に付着した場合 : 皮膚に接触すると有害のおそれ。
刺激性。
症状/損傷 眼に入った場合 : 通常の条件下では特に無し。
症状/損傷 飲み込んだ場合 : 通常の条件下では特に無し。

医師に対する特別な注意事項

その他の医学的アドバイスまたは治療 : 対症的に治療すること。

5. 火災時の措置

適切な消火剤 : 水噴霧、乾燥粉末消火剤、泡消火剤、二酸化炭素
使ってはならない消火剤 : 強い水流は使用しない。
火災危険性 : 火災の危険は一切ない。
爆発の危険 : 直接に爆発する危険は全くない。
火災時の危険有害性分解生成物 : 有毒な煙を放出する可能性がある。
消火方法 : 安全な距離と保護された場所から消火活動を行う。
呼吸器の保護を含め、適切な保護装置を使用せず、火災現場に入らない。
消火時の保護具 : 適切な保護具を着用して作業する。
自給式呼吸器。
完全防護服。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具および緊急時措置

一般的措置 : 安全に対処できるならば漏えい（洩）を止めること。
本製品が下水、または公共用水に流入した場合も、行政当局に通報する。
物的損傷を防止するためにも流出したものを回収すること。

非緊急対応者

保護具 : 推奨される個人用保護具を着用する。
応急処置 : 漏出エリアを換気する。
皮膚、眼、あるいは衣服との接触を避ける。
粉じん/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーの吸入を避けること。

緊急対応者

保護具 : 適切な保護具を着用して作業する。
詳細については、第8項の「ばく露防止及び保護措置」を参照。
応急処置 : 不要な職員を退避させる。
安全に対処できるならば漏えい（洩）を止めること。

環境に対する注意事項

環境に対する注意事項 : 環境への放出を避けること。

安全データシート

Swab Wetting Solution

JIS Z 7253 : 2019に準拠

封じ込め及び浄化の方法及び機材

封じ込め方法

： 砂または土により、すべての拡散した製品を吸収する。
流出した物質は吸着剤で回収し、下水溝や水路への侵入を防止する。
可能であればリスクなく漏出をせき止める。

浄化方法

： 吸収剤の中で拡散した液体を吸収する。

その他の情報

： 物質または固形残留物は公認施設で廃棄する。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い

技術的対策

： データなし

安全取扱注意事項

： 眼、皮膚、衣類につけないこと。
個人用保護具を着用する。
屋外又は換気の良い場所でのみ使用すること。
粉じん／煙／ガス／ミスト／蒸気／スプレアの吸入を避けること。

接触回避

： データなし

衛生対策

： 汚染された衣類を再使用する場合には洗濯をすること。
この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。
製品取扱い後には必ず手を洗う。

保管

安全な保管条件

： 涼しいところに置き、日光から遮断すること。

安全な容器包装材料

： データなし

技術的対策

： 涼しくて、よく換気された場所で、熱から離して保存する。

容器包装材料

： 製品は必ず元の容器と同じ素材の容器に保管する。

8. ばく露防止及び保護措置

設備対策

： 作業所の十分な換気を確保する。

保護具

個人用保護具

： 推奨される個人用保護具を着用する。

呼吸用保護具

： [換気が不十分な場合]呼吸用保護具を着用すること。

手の保護具

： 保護用手袋

眼の保護具

： 安全メガネ

皮膚及び身体の保護具

： 適切な保護衣を着用する。

環境へのばく露の制限と監視

： 環境への放出を避けること。

9. 物理的及び化学的性質

物理状態

： 液体

外観

： 水溶液

色

： 透明色、無色

臭い

： 無臭

pH

： データなし

融点

： データなし

凝固点

： データなし

沸点

： データなし

引火点

： データなし

自然発火点

： データなし

安全データシート

Swab Wetting Solution

JIS Z 7253 : 2019に準拠

分解温度	: データなし
可燃性	: データなし
蒸気圧	: データなし
相対密度	: データなし
密度	: データなし
相対ガス密度	: データなし
溶解度	: 水に可溶。
n-オクタノール/水分配係数 (Log Pow)	: データなし
爆発限界 (Vol-%)	: データなし
動粘性率	: データなし
粒子特性	: データなし

10. 安定性及び反応性

反応性	: 通常の使用、保管、運送の状況下では、当製品は反応しません。
化学的安定性	: 通常の条件下では安定。
危険有害反応可能性	: 通常の使用条件下において、危険な反応は全く知られていない。
避けるべき条件	: 推奨の保存条件及び取扱条件の下では何もありません（第7項参照）。
混触危険物質	: データなし
危険有害な分解生成物	: 通常の使用条件及び保管条件下において、有害な分解生成物は生成されない。

11. 有害性情報

急性毒性 (経口)	: 区分に該当しない
急性毒性 (経皮)	: 皮膚に接触すると有害のおそれ
急性毒性 (吸入)	: 区分に該当しない(分類対象外) (気体) 区分に該当しない(分類対象外) (蒸気) 吸入すると有害のおそれ

Swab Wetting Solution	
未知の急性毒性 (GHS JP)	混合物の12.15%は未知の急性毒性(経口)の成分で構成されている 混合物の99.2%は未知の急性毒性(経皮)の成分で構成されている 混合物の96.7%は未知の急性毒性(吸入(粉じん/ミスト))の成分で構成されている
Di-sodium hydrogen phosphate (10028-24-7)	
LD50 経口 ラット	> 2000 mg/kg BW (OECD 420: Acute Oral toxicity - Acute Toxic Class Method, Rat, Female, Experimental value, Anhydrous form, Oral, 14 day(s))
LD50 経皮 ラット	> 2000 mg/kg BW (OECD 402: Acute Dermal Toxicity, 24 h, Rat, Male / female, Experimental value, Anhydrous form, Dermal, 14 day(s))
LC50 吸入 - ラット	> 0.83 mg/l (EPA OPP 81-3: Acute Inhalation Toxicity, 4 h, Rat, Male / female, Experimental value, Anhydrous form, Inhalation (dust), 14 day(s))

皮膚腐食性／刺激性	: 軽度の皮膚刺激
眼に対する重篤な損傷性／眼刺激性	: 分類できない
呼吸器感作性	: 分類できない
皮膚感作性	: 分類できない
生殖細胞変異原性	: 分類できない
発がん性	: 分類できない

安全データシート

Swab Wetting Solution

JIS Z 7253 : 2019に準拠

生殖毒性	: 分類できない
特定標的臓器毒性(単回ばく露)	: 分類できない
特定標的臓器毒性(反復ばく露)	: 分類できない
誤えん有害性	: 分類できない

Di-sodium hydrogen phosphate (10028-24-7)	
動粘性率	Not applicable (solid)

12. 環境影響情報

生態毒性

生態系 - 全般	: 本物質は水生生物に対して有害とは考慮されず、また、環境に対しても長期的な有害な影響を及ぼさない。
水生環境有害性 短期 (急性)	: 区分に該当しない
水生環境有害性 長期 (慢性)	: 区分に該当しない

Di-sodium hydrogen phosphate (10028-24-7)	
LC50 - 魚 [1]	> 100 mg/l (OECD 203: Fish, Acute Toxicity Test, 96 h, Oncorhynchus mykiss, Semi-static system, Fresh water, Experimental value, Anhydrous form)
EC50 - 甲殻類 [1]	> 100 mg/l (OECD 202: Daphnia sp. Acute Immobilisation Test, 48 h, Daphnia magna, Static system, Fresh water, Experimental value, Anhydrous form)
ErC50 藻類	> 100 mg/l (EU Method C.3, 72 h, Desmodesmus subspicatus, Static system, Fresh water, Experimental value, Anhydrous form)

残留性・分解性

Swab Wetting Solution	
残留性・分解性	急速分解性でない

Di-sodium hydrogen phosphate (10028-24-7)	
残留性・分解性	Biodegradability: not applicable。
化学的酸素要求量(COD)	Not applicable (inorganic)
ThOD	Not applicable (inorganic)

生体蓄積性

Swab Wetting Solution	
生体蓄積性	データなし

Di-sodium hydrogen phosphate (10028-24-7)	
生体蓄積性	Not bioaccumulative。

土壌中の移動性

Swab Wetting Solution	
土壌中の移動性	データなし

Di-sodium hydrogen phosphate (10028-24-7)	
表面張力	No data available in the literature

安全データシート

Swab Wetting Solution

JIS Z 7253 : 2019に準拠

Di-sodium hydrogen phosphate (10028-24-7)

生態系 - 土壌

No (test)data on mobility of the substance available.

オゾン層への有害性

オゾン層への有害性 : 分類できない

13. 廃棄上の注意

推奨製品/梱包処分

: 管轄当局の規制に準拠して廃棄する。

廃棄方法

: 許可を得た収集業者の分別回収に準拠して内容物/容器を廃棄する。

残余廃棄物

: 本製品の廃棄物は、製品自体と同様に有害であり、環境への影響も同様に考慮する必要がある。

廃棄物の管理および処理は、製品本体で定められた方法に従うこと。

地域の廃棄規則

: 管轄当局の規制に準拠して廃棄する。

推奨下水処理

: 管轄当局の規制に準拠して廃棄する。

追加情報

: 空の容器を再利用しない。

14. 輸送上の注意

国際規制

UN RTDGに準ずる

国連勧告 (UN RTDG)

国連番号

輸送規則の定義上危険物に該当しない。

国連正式品名

規制されていない

輸送危険物分類

規制されていない

容器等級

規制されていない

環境有害性

規制されていない

MARPOL 73/78 附属書II 及びIBC コードによるばら積み輸送される液体物質

非該当

国内規制

その他の情報 : 補足情報なし

安全データシート

Swab Wetting Solution

JIS Z 7253 : 2019に準拠

15. 適用法令

国内法令

労働安全衛生法	: 危険物・酸化性の物（施行令別表第1第3号）
水質汚濁防止法	: 有害物質（法第2条、施行令第2条、排水基準を定める省令第1条） 指定物質（法第2条第4項、施行令第3条の3）
消防法	: 第1類酸化性固体、硝酸塩類（法第2条第7項危険物別表第1・第1類）
大気汚染防止法	: 有害大気汚染物質に該当する可能性がある物質（中央環境審議会第9次答申）
海洋汚染防止法	: 有害でない物質（施行令別表第1の2） 有害液体物質（Z類同等の物質）（環境省告示第148号第3号）
道路法	: 車両の通行の制限（施行令第19条の13、（独）日本高速道路保有・債務返済 機構公示第12号・別表第2）
水道法	: 有害物質（法第4条第2項）、水質基準（平15省令101号）
下水道法	: 水質基準物質（法第12条の2第2項、施行令第9条の4）

16. その他の情報

免責条項 当該シートに記載されている情報は信頼できる情報をもとにしてはいるが、情報の正確性について明示・暗示を問わずいかなる保証をするものではない。製品の取扱い、使用、保管または廃棄条件は当社の管理外であり、我々の認知するところではないことがある為、製品の取扱い、使用、保管または廃棄によって生じる損失、損害または費用に対する責任は、直接・間接を問わず一切負わない。当該シートは本製品にのみ使用するべきである。本製品がその他の製品の成分として使用される場合は、当該シートに記載されている情報が適用されないことがある。